

2021年（令和3年）3月27日（土曜日）

地域

1A1



ユーチューブ用の動画を撮影する生徒ら
＝米沢市・米沢東高

米沢東高生 動画で地域の魅力発信 チャンネル開設、若者層狙う

米沢市の米沢東高2年の女子生徒2人が動画投稿サイト「ユーチューブ」のチャンネルを開設し、若者視点で地域の魅力を発信している。2人は大竹希美さん（17）

と「宮城音さん（17）」。同校の課題研究学習の一環で、ユーチューブチャンネル「おたみや」を開設し、2月から1本の動画を配信している。

2人は地域活動に積極的に参加していたことから、「効果的な地域発信」をテーマに探究してきた。発信手法として、元々興味があったユーチューブを選択。

地域動画は多く発信されているものの、一般的に若い層にはあまり見られていないという現状に気付いた。若い層にも分かりやすく、面白く発信することで地域を知るきっかけにし、将来米沢で暮らしたいという若者を増やすことを狙ったという。

校内で「見られる動画」についてアンケートを行った上で動画を制作し、これまでに地上クイズや、上杉

雪灯籠まつりに向けた竹あかりの制作の様子などを配信してきた。担当の高橋英路教諭も「外部との調整や企画書作成も自ら手掛け、行動力がすごい」と舌を巻く。

26日は2人からの働き掛けで産学官有志による市準公式チャンネル「米沢市動画課」、同市在住の大学生による「米沢ユーチューブ」との共演が実現した。米沢をテーマにしたクイズや大喜利、米沢の良さを絵巻形式で語り合うといった内容で3本を収録。米沢の魅力を発信するという同じ志を持つ先輩ユーチューバーのアドバイスを受けながら、撮影を進めた。

「音さんは「活動を通して米沢のことをより深く知ることができ、将来米沢で暮らしたいという気持ちが強くなった。動画を通して、一緒に地域のことを知ってもらえたらうれしい」と語る。撮影した動画は編集し、順次配信される予定だ。

（大坪千絵）